

勝負球の説明

勝負球とは

1回の守備中に一度だけ投球できる特別な球種。
対決ゾーンの投手が2投目以降なら宣言できる。
(投手が登板直後の場合、宣言できない。)

勝負球：直球

宣言後、山札の上から1枚をチェックゾーンに公開し、
そのカードの「直球」の値を、投手の値にプラスする。

勝負球：変化球

宣言後、山札の上から1枚をチェックゾーンに公開し、
そのカードの「変化球」の値を、投手の値にプラスする。

【勝負球】に対して、打者の値が上回った場合は、
打撃チェックを行わず、打撃チェックで「HR」が出たものとする。

チェックゾーン

対決時、打者の値が投手の値を上回ったら
その差の枚数分
山札の上からカードを公開して置く。

公開したカードは、
アウトか進塁いずれかの後、野手ベンチに置く。

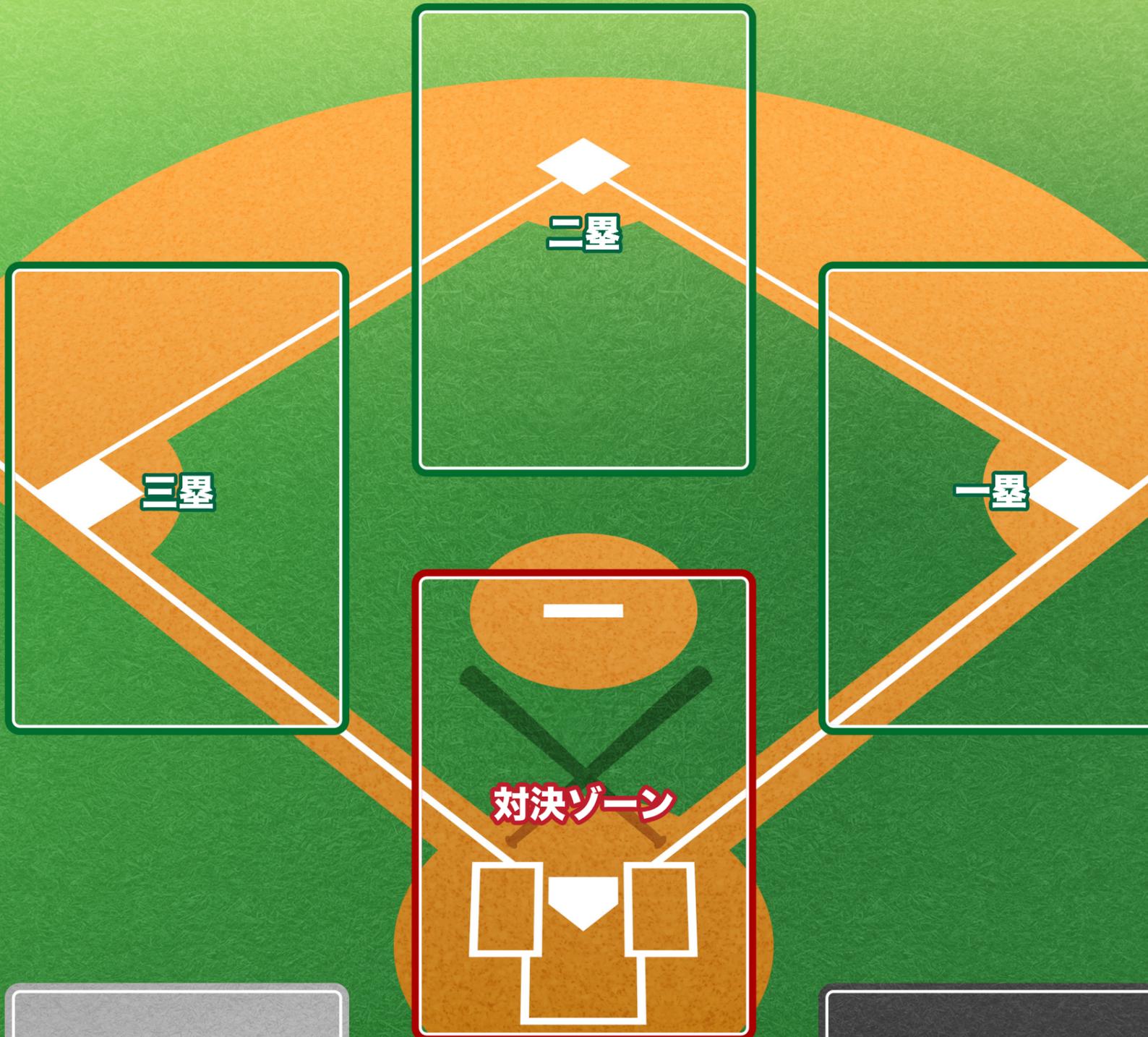
スコアボード

得点した時、スコアカードを置く。
置かれているカード1枚につき、1点。

3OUT ● 2OUT ● 1OUT ●

アウトカウント

アウトになった打者を裏向きで置く。
置かれているカード1枚につき、1アウト。
3アウト時、すべてのカードを野手ベンチへ置く。



投手ベンチ

降板した投手カードを表向きで置く。

ブルペン

ゲーム開始時、投手カード5枚を裏向きで置く。

攻守交代時、対決ゾーンの投手を
投手デッキの上に表向きで置く。

ゲームの流れ

I~IIIを3アウトになるまで繰り返す。
2イニングを戦い、スコアを競う。

守備側

攻撃側

I

オーダーフェイズ

投手の登板・交代

II

ドローフェイズ

山札から1枚引く

III

バトルフェイズ

球種の宣言

対決

打席入り

打撃チェック

アウト or 進塁

IV

チェンジフェイズ

投手をブルペンへ表で置く

各塁、アウトカウントのカードを野手ベンチへ

山札

ゲーム開始時、野手カード30枚を裏向きで置く。

ゲーム中に山札のカードが0枚になった時、
野手ベンチのカードをシャッフルし、
新しい山札とする。

野手ベンチ

使用した野手カードを表向きで置く。